

2020年6月1日

日本赤十字社

損害保険ジャパン株式会社

## 「安心・安全・健康な社会の実現」に関する 包括的パートナーシップ協定締結について

日本赤十字社（社長：大塚 義治）と損害保険ジャパン株式会社（取締役社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン」）は、「安心・安全・健康な社会の実現」に関する連携協力体制の強化を目的とした包括的パートナーシップ協定を締結したことをお知らせします。

日本赤十字社が、保険会社とさまざまな分野における包括的な連携協定を締結するのは、今回が初めてとなります。

### 1. 背景・経緯

日本赤十字社は、「人間のいのちと健康、尊厳を守る」ことを使命とし、創立150年に向けた長期ビジョンにおいて、災害や紛争時における支援の充実とレジリエンスの強化、超少子高齢社会における地域の健康・安全な生活の追求を事業戦略に位置付けて、日々の活動を展開しています。

損保ジャパンは、グループの経営理念である「安心・安全・健康に資するサービスの提供」の一環として、自然災害に備える防災・減災費用保険の開発・普及や罹災時のドローンなどを活用した迅速な保険金のお支払いにとどまらず、地域における児童向け防災セミナーの開催等平時も防災力向上を推進しています。このたび、損保ジャパンは、日本赤十字社の使命と災害救護活動をはじめとした人々の苦痛を軽減する取組に共鳴したことから、保険会社として蓄積した危機対応ノウハウや地域に根差した事業基盤を活かした支援を柱とした本協定を提案し、協定締結に至ったものです。

### 2. 協定の目的

相互連携と協力により、「安心・安全・健康な社会の実現」に寄与することを目的とします。

### 3. 協定の主な内容

以下の項目において相互連携と協力を行います。

- （1）防災・減災に関すること（AI・ドローン活用等）
- （2）健康増進に関すること
- （3）災害・有事関連及び海外のリスクマネジメント全般に関すること
- （4）その他本目的を達成するために両者が協議し合意したこと

### 4. 今後について

日本赤十字社と損保ジャパンは、今後上記に記載した項目以外の分野においても、互いの強み・特徴を活かした連携・協力を行い安心・安全・健康な社会の実現に貢献していきます。

以上